

放送業界とクラウド・サービス

米国に居を構え、米国のデジタル放送とインターネットTVの動向をウォッチし続けているテッド若山氏。今月のテーマは「放送業界とクラウド・サービス」である。

テッド若山氏は、米国の調査会社ストラテジック社の調査担当副社長を経て、1987年にNSI Research社を設立。情報・通信・放送技術分野のマーケット調査とコンサルティング・サービスを提供している。さらに、マンスリーレポート「The Compass」を出版。サンプル購読希望者はcompass@nsirinc.comまで。

2012年放送業界のトレンドとなる

デジタル化により、ITの波が急速に放送業界にも達している。その1つがクラウド・サービスである。アメリカの放送業界におけるクラウド・サービスの提案は以前からあったが、大きな話題になったのは2010年ごろからである。調査会社のDevencroftが毎年行っている放送業界のプロフェッショナルに対するアンケート調査の「Big Broadcast Survey」に、重要なトレンドとしてクラウド・コンピューティングが登場したのは2012年で、初登場で3D TV (10位) を抜き7位にランクされた (<http://blog.devencroft.com/tag/2012-big-broadcast-survey/>)。

クラウド・サービスは、Amazon、Microsoft、IBM、Google、Salesforce.com、Oracleなど多くの会社が提供しているが、最大手はAmazon Web Service (以下、AWS) とMicrosoft Azure (以下、Azure) である。2013年第1四半期にForrester Research社が124人のクラウド利用者に行った調査では、43%がAWSを使っていると答えており、1位であった。Azureの利用は41%で2位、3位はGoogle Cloud Platform (35%) であった。

〔表〕各サービスの体制

	IaaS	PaaS	SaaS
ソフトウェア	ユーザ管理	ユーザ管理	ベンダー管理
OS、ミドルウェア	ユーザ管理	ベンダー管理	ベンダー管理
ハードウェア、ネットワーク	ベンダー管理	ベンダー管理	ベンダー管理

(<http://www.zdnet.com/amazon-web-services-windows-azure-top-cloud-dev-choices-says-survey-7000019115/>)。

それぞれのサービスの違い

クラウド・サービスといっても、AWSとAzureでは違いがある。AWSはIaaS (Infrastructure as a Service) で、AzureはPaaS (Platform as a Service)。これまでのIT環境ではインフラストラクチャー (ハードウェア、ネットワーク) からアプリケーションまで、すべてをユーザが提供・管理した。これに対してSaaS (Software as a Service) では、そのすべてをベンダーが管理してくれる。ユーザはアプリケーションもハードウェアも自ら提供・管理することなく、好きな時に、好きなだけコンピュータ資源を使うことができるが、すべてベンダー任せであり、柔軟性は低い。

IaaSもPaaSもすべてはクラウドにあるが、管理責任が異なる。IaaSではベンダーがインフラストラクチャーを管理するが、その上に置くプラットフォーム (OS、ミドルウェア) とアプリケーションはユーザの自由である。AWSが提供するのコンピュータとネットワーク資源であり、利用者はその上で自由にシステムを作ることができる。柔軟度は高く、AWS上で提供されているSaaSも多い。例えば、エンコーディング・サービスのZencoderはAWS上にある。しかし、AWS自体もアプリケーションを提供しており、SaaSと競合する可能性もある。例えば、AWS自体もElastic Transcoderと呼ばれるエンコーディング・サービスを提供している。IaaSの柔軟性は高いが、それだけ複雑度も高くなる。

PaaSはベンダーがインフラストラクチャーとプラットフォームを提供する。Azureではすべてのアプリケーションは.NET環境にある。PaaS上でもSaaSの提供は可能であり、すべてのアプリケーションは.NET上で提供されるので、ユーザとしてはインテグレーションが容易になる。Azureの採用は.NETへのコミットメントでもある。

メディア会社としては、Foxを持つNews社がAWSを採用しており、非営利ネットワークのPublic Broadcasting Service (PBS) もAWSを使い、そのコンテンツのインターネット配信を行っている。しかし、Azureもメディア市場の売り込みに力を入れ始めており、NBC Sportsがソチ・オリンピックのインターネット配信プラットフォームとしてAzureを採用することを発表している。